

●これからの各種団体事業予定●

- 3月23日 修徳ボウリング大会(体振)
- 4月17日 女性会総会
- 4月18日 修徳少年補導総会(少補)
- 5月22日 修徳自治連合会総会
- 5月26日 市民検診(保健協)
- 6月 講習会(女性会)
- 毎月1回 修徳児童公園清掃(少補)



発行所 修徳自治連合会  
 編集責任者 篠原 實  
 編集責任者 酒井 剛  
 製作/メビウス 印刷/光洋印刷株式会社

1・15

快晴に恵まれ

# 盛大に実施

## 第11回修徳ふれあい広場

**町会長さんも大奮闘!!**  
 1月15日、恒例の修徳ふれあい広場が開催されました。今年も昨年と同じく平安騎馬隊に参加ご協力を頂き、多くの子供たちが嬉しそうに騎馬体験をしました。又、今年は新しいコーナーも設置され、賑わいを増した冬の一日となりました。

寒中には珍しく暖かく早く朝より多数の学区民の方々が来場され、午前8時30分にはアドバロンも高々と揚がり、10時に開会宣言がされ、府警音楽隊と平安騎馬隊の先導で学区内をパレードしました。例年になく大勢の方の行進で大いに盛り上がりました。会場へ帰つてくると府警音楽隊の演奏による懐かしい歌や最近の曲まで演奏して頂き、高齢者から子供さんまで楽しんで頂きました。騎馬隊と遊ぶコーナーでは、子供さんの乗馬姿を家族の方が写真に収められている光景をあちこちで見ました。



賑わう会場

店の開店となり、大好評の焼いもコーナーは本年は順調に焼き上がり、行列のできる人気コーナーでした。本年より新しく、趣味の相性診断というコーナーができた、なかなか好評で、来賓の方も見て貰われていたようで、閉会間際まで途切れませんでした。午後からはお待ちかねの

### 1・12 新成人14名を祝って

少補

修徳少年補導委員会と成徳少年補導委員会が共催で初の試みとして1月12日午後6時からホテル日航プリンス京都カトリアの間で「おめでとー二十歳のつどい」を開催しました。修徳・成徳学区という狭い地域から今年20歳を迎え

11年前にスタートしました修徳ふれあい広場も年々盛大に進展しています。商品を提供して頂きました方々のご協力に心から感謝致します。今回のふれあい広場で特筆することは、各町の町内会長さんには前日の準備から当日のお世話と、一生懸命に頑張って頂き本会の運営にご協力頂きましたこと。本日に有難うございました。又各種団体の役員の方々も手慣れたことと言え、前日の準備に当日と大変ご苦勞様でした。

- 表彰 おめでとう**
- 山口 富蔵 (玉津島)
  - 中村 順恵 (〃)
  - \*25年勤続補導委員表彰 高橋 政江 (玉屋)
  - \*20年勤続補導委員表彰 松本 祥男 (大堀)
  - \*15年勤続補導委員表彰 柿本 禎三 (布屋)
  - \*10年勤続補導委員表彰 榎本 孝司 (中野之渡)
  - 渡辺 弘二 (裁下)
  - \*30年勤続補導委員表彰 山田 啓一 (布屋)
  - \*9・1・3 修徳社会福祉協議会 (社協)
  - \*京都市地域福祉活動表彰 修徳社会福祉協議会 (少補)
  - 形式で食事を共にして歓談しました。永らく逢わなかった友人達との語らいやカラオケあり、ゲームありとあつという間に時間は経ってしまい、終始にこやかな会となりました。
  - この会を企画致しました私達は、これ程嬉しいことはありませんでした。この会は今年だけで終えることなく、この経験を礎として今後も発展させていきたいと思います。

### ご挨拶 下京区長 中村誠伺



と「元気な京都」を目指して、皆様のご協力を得ながら区政を推進しております。元気な京都を実現する為には阪神淡路大震災の教訓を待つまでも無く、地域社会の活性化・地域コミュニティの形成が急務と考えており、下京区と致しましては、都市の主権者は市民であり自分達の街は自らがつくると言う自治意識が高く、正義を重んじ安全で災害の無い福祉の風土が育まれる街・下京区の実現を目標に

漸く温かくなって参りました。修徳学区の皆様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。平素は下京区政に對しまして、種々ご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。私は、榎本頼兼市長のものと「元気な京都」を目指して、皆様のご協力を得ながら区政を推進しております。元気な京都を実現する為には阪神淡路大震災の教訓を待つまでも無く、地域社会の活性化・地域コミュニティの形成が急務と考えており、下京区と致しましては、都市の主権者は市民であり自分達の街は自らがつくると言う自治意識が高く、正義を重んじ安全で災害の無い福祉の風土が育まれる街・下京区の実現を目標に



ホテル日航プリンス京都にて

錦秋の11月6日(木)午前11時より、修徳小学校で第5回「一人暮らし高齢者食事会」を43名のご参加で開催致しました。今回は下京保健所より藤田美幸保健婦さんをお招きして「おとしよりの健康管理」について、種々実例をあげて有意義なお話を聞きました。続いて新しい女性会役員の皆様の心温まるメニューで新しく

**豊かな暮らしのおてつだい**

ちよっぺオヤレに...いらいライフ

**リフォームローン**

■詳しくは本・支店の窓口へ。

**五条支店**  
 五条通西河院角  
**CHUSHIN** (351)2951

**ミリオン定期積金で 計画的な財産づくり**

●プランに合わせて今すぐスタート!!  
 ●目標設定は1年、2年、3年、4年、5年の5コース。

**京都みやこ信用金庫**

**五条支店** 〒600 京都市下京区五条通り烏丸西入ル  
 ☎ 075 (351) 2345 FAX 075 (343) 2798



# 1日も早く社会復帰を願って

## 11・18

### 岐阜・笠松刑務所と 華嚴寺へ

#### 更生保護司会

笠松刑務所訪問と谷汲山華嚴寺へ修徳学区から5名が参加致しました。

秋風が肌にしみる早朝8時に、貸切バスに乗り乗して一路岐阜へ。定刻通り目的地に到着致しました。車中の案内で、受刑者の気持ちに配慮して物見遊山的な態度は慎んで頂くよう説明があり、いささか緊張の面持ちで所内を見学させて頂きました。

担当の方の説明では収容者の半数近くが覚醒剤による犯罪で、窃盗や殺人を犯した受刑者は若い方から高齢者まで年齢域も広く所員のご苦労が感じられました。この収容者は女性で、社会復帰した時、家庭生活や育児、又職業訓練等将来を配慮して物見遊山的な態度に巨る配慮が感じられました。

職業訓練では主に洋裁や七宝焼き、又美容技術の習得に力を入れておられました。一部の方を除き6人1部屋と言う制約はあるものの、新築されて日も浅く建物や設備等暗いイメージはなく、女性らしく柔らかな明るい印象を受けました。

#### 女性会

下京消防署主催の文化財防火研究会「京の匠・防火の技」が1月28日午前10時から2時間涉成園(枳殻邸)において開催されました。

下京女性会からのお誘いで、修徳女性会から中村会長以下4名が参加しました。内容は文化財防火のお話と、文化財についての講演でした。

まず最初に下京消防署長より、京都市では1月26日を「文化財防火デー」として「みんなで文化財を火災から守ろう」をスローガンに文化財防火運動が実施されています。京都市には幅広い分野の貴重な文化遺産が数多く存在しています。

これからの文化財を火災等の災害から守り、価値を失わずに後世に伝えていくことが私達に課せられた重大な使命であり、文化財の愛護と防火防災の意識を高め

何かの事情で罪を犯した人達が、日々規則正しい生活と職業訓練によって技術を習得し、更生への強い意志で社会復帰して欲しいものと熱い願いを込め、受刑者の作品を各自購入し刑務所を後にしました。

午後から西国第33番札所 谷汲山華嚴寺に参りました。深み行く秋に紅く染められた桜並木の長い参道を通り抜け本堂へと石段を上がり、日々の無事と恵まれた健康に感謝の参詣、ご集印や戒壇巡りをすませ、御仏の大きな御手に包まれ、安らぎの心を授かったホッと安んじ帰路に着きました。

修徳消防分団は現在定員割れのため、男女団員を募集しています。又お知り合いの方で推薦できる方を紹介下さい。消防団はボランティアの原点であり、健康で消防にご理解のある方の入団をお待ちしていますので宜しくお願いします。

私達は今年2回目の町内会長の役が廻って来て思いますが、前回の昭和59年の会長時と比べますと、大堀町で4軒の所帯が転出され、その跡地が2つのガレージに変わり、町内が歯抜け状態になっていっていることと、しかし現在のところ町内にはマンシヨン計画の話もなく、これ以上変わることはないと思っております。現在住んでおられる方は男性20人、女性27人、計47人でそのうち未成年者4人と若者が少ないのが目立っています。

#### 少ない若者 大堀

私達は今年2回目の町内会長の役が廻って来て思いますが、前回の昭和59年の会長時と比べますと、大堀町で4軒の所帯が転出され、その跡地が2つのガレージに変わり、町内が歯抜け状態になっていっていることと、しかし現在のところ町内にはマンシヨン計画の話もなく、これ以上変わることはないと思っております。現在住んでおられる方は男性20人、女性27人、計47人でそのうち未成年者4人と若者が少ないのが目立っています。

私達は今年2回目の町内会長の役が廻って来て思いますが、前回の昭和59年の会長時と比べますと、大堀町で4軒の所帯が転出され、その跡地が2つのガレージに変わり、町内が歯抜け状態になっていっていることと、しかし現在のところ町内にはマンシヨン計画の話もなく、これ以上変わることはないと思っております。現在住んでおられる方は男性20人、女性27人、計47人でそのうち未成年者4人と若者が少ないのが目立っています。

私達は今年2回目の町内会長の役が廻って来て思いますが、前回の昭和59年の会長時と比べますと、大堀町で4軒の所帯が転出され、その跡地が2つのガレージに変わり、町内が歯抜け状態になっていっていることと、しかし現在のところ町内にはマンシヨン計画の話もなく、これ以上変わることはないと思っております。現在住んでおられる方は男性20人、女性27人、計47人でそのうち未成年者4人と若者が少ないのが目立っています。

#### 小型動力ポンプが配備される

修徳消防分団は学区民の皆様の日常における防火予防の意識とご努力により、平成8年度も無火災達成ができました。御礼申し上げます。

さて、阪神淡路大震災を教訓に、万一大規模災害に備えて、京都市内の各消防分団に次々と小型動力ポンプと資器材が配備されつつあり、修徳消防分団も3月末頃までに配置される予定です。

深草町町内も年を重ねる毎に大きく様変わりをしていきます。町内会の年中行事もほぼ済ませることができ、今年度は特に、自主防災活動の取組の強化を行ないます。

高年齢者や一人暮らしの実施

#### 12・10 集まりました 女性の集い 女性会

女性会では少しでも会員とのふれあいの場をつくりたいと思い12月10日、元修徳小学校講堂で、「女性の集い」を開催致しました。師走の寒さ厳しい折にも拘らず、85名のご参加を頂きました。

午後7時クリスマス讃歌「きよしこの夜の歌と共に」会場中央の大きなイルミネーションが輝き、そばには本日の豪華賞品が色とりどりの手造りポンに包まれ、ムで、難問にカードを上

また大きなキャンドルには灯が点火され、楽しい会の始まりとなりました。入江副会長の司会で進行し、中村会長の挨拶、「クリスマス讃歌」サンタが町にやってきました」等々を全員で合唱し、美しい歌声が会場に響きました。歌の終わりに「ジャンケンゲーム」をして、勝ち残った幸運な人

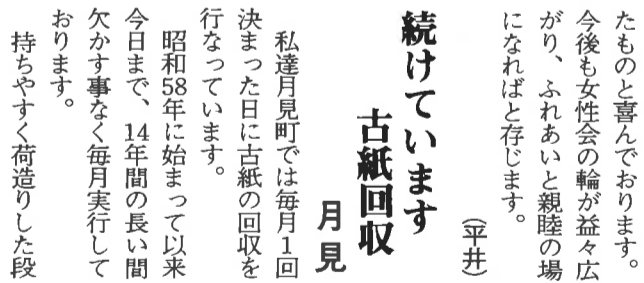
今度も多数のご参加を頂き、和気藹々のもと、ふれあいの場が少しでも広がったものと喜んでおります。今後も女性会の輪が益々広がり、ふれあいと親睦の場になればと存じます。

私達月見町では毎月1回決まった日に古紙の回収を行なっています。昭和58年に始まって以来今日まで、14年間の長い間欠かす事なく毎月実行しております。

持ちやすくて荷造りした段ボールと古新聞を一カ所に集め、回収のトラックには組長さん達が積荷のお手伝いをします。

当初は1回で5千円以上の収入だったと記録されていますが、今は1千円余りです。でもそんな事には拘っていません。先輩諸氏の心を引き継ぎ古紙の回収を通して親睦の輪を、知らず知らずのうちに広げる事ができた喜びがあります。又物資のリサイクル活動の一

実施



会長さんのサンタクロースの登場で会場は尚一層盛り上がりしました

端である事も分かりました。小さな町内の行事ですが、決まった事に対しては町内各位の皆様の前向きな協力を得て継続できる事の喜びを感じます。

今後益々仲の良い住みよい町内に発展します事をお祈りします。

安川 一夫(玉屋) 兼松 豊(〃) 滋賀 武志(御供石) 米田 浩(〃) \*転出 お元気で(敬称略)

平岩 省三(月見) 梅津 文子(〃) 野田 泰(弁財天) 植田 うめ(徳万) 松島 きの(大堀) 西垣美代子(小田原) 藤田惣五郎(材木) 今井 正夫(〃) 佐々木エイ(中野之) \*転入 どうぞよろしく 樫屋 峰子(玉屋)

各町会長様に原稿の依頼をお願いしたところ、今回ある会長様から、紙面をお借りして、と題して町内の総会の開催予定に関する原稿が来しました。このような事は今までなかったもので、第33号では掲載致しませんでした。今後は各町内の催しをお知らせする伝言板の欄を設けてもよいのではないかと考えています。

毎回同じ紙面構成にならないようこれからも工夫していきたいと思っておりますので、多くの方からのご投稿をお待ちしています。

実施

実施